

令和6年3月13日

法務大臣

小 泉 龍 司 様

長野地方検察庁佐久支部において、  
常駐の正検事配置を求める要望書

裁判所佐久支部の充実を求める協議会

# 要 望 書

## 第 1 要望の趣旨

長野地方検察庁佐久支部に、常駐の正検事の配置を要望します。

## 第 2 要望の理由（佐久支部への正検事常駐の必要性）

### 1 長野県内の犯罪統計及び常駐正検事の配置状況

長野地方検察庁本庁及び各支部の管轄地域に対応する長野県警本部刑事部捜査支援分析課による令和 3（2021）年及び令和 4（2022）年犯罪統計書 長野県の犯罪（以下それぞれ「令和 3 年犯罪統計」「令和 4 年犯罪統計」と表記します）に基づき算出した上記各管轄地域の刑法犯認知件数は、下記表 1 のとおりであって、長野地方検察庁佐久支部（以下「佐久支部」と表記します）は、長野県内支部の中で管内人口も刑法犯認知件数も 3 番目に多い状況にあります。

また、下記表 2 のとおり、特別法犯の取締件数についても、佐久支部管内は県内支部の中で 3 番目に多い状況にあります（なお、表 1 及び表 2 の人口欄については、上記令和 4（2022）年の犯罪統計に合わせて、実質的に令和 4（2022）年の人口といえる令和 5（2023）年 1 月 1 日時点の人口状況を示してありますが、最新の人口統計については後記表 4 に記載します）。

佐久支部は、刑法犯認知件数についても特別法犯取締件数についても、副検事しか配置されていない支部の中では突出して多く、正検事が

配置されている飯田支部をも大幅に上回っている状況です。それにもかかわらず、佐久支部には常駐の正検事が配置されていません。

【表1：令和3年及び令和4年犯罪統計書 長野県の犯罪 に基づき算出した長野地検  
本庁・各支部管内における刑法犯の認知件数等】

	管内人口(人) (R5. 1. 1)	刑法犯認知 件数(件)	前年比 (%)	1,000人 当り(人)	死傷被害者数 (人)	正検事 常駐
長野本庁	532,766	【R3】 1,596 【R4】 1,886	118	3.5	56 61	○
上田支部	262,657	【R3】 766 【R4】 850	111	3.2	18 33	○
<b>佐久支部</b>	<b>202,637</b>	【R3】 <b>550</b> 【R4】 <b>727</b>	<b>132</b>	<b>3.6</b>	<b>34</b> <b>29</b>	<b>×</b>
松本支部	499,253	【R3】 1,779 【R4】 1,844	104	3.7	82 82	○
諏訪支部	190,277	【R3】 533 【R4】 553	104	2.9	17 18	×
飯田支部	151,441	【R3】 319 【R4】 365	114	2.4	14 12	○
伊那支部	177,169	【R3】 416 【R4】 410	99	2.3	13 14	×
全県	2,016,200	【R3】 5,959 【R4】 6,635	111	3.3	234 249	—

【表2：令和3年及び令和4年犯罪統計書 長野県の犯罪 に基づき算出した長野地検  
本庁・各支部管内における特別法犯の取締件数等】

	管内人口(人) (R5. 1. 1)	特別法犯 取締数(件)	入管法違反 取締数(件)	薬物事件取 締数(件)	正検事 常駐
長野本庁	532,766	【R3】 180 【R4】 202	17 18	27 26	○
上田支部	262,657	【R3】 87 【R4】 87	8 12	19 15	○
<b>佐久支部</b>	<b>202,637</b>	【R3】 <b>112</b> 【R4】 <b>82</b>	<b>24</b> <b>16</b>	<b>29</b> <b>16</b>	<b>×</b>
松本支部	499,253	【R3】 197 【R4】 133	5 1	37 22	○
諏訪支部	190,277	【R3】 73 【R4】 63	4 3	6 3	×
飯田支部	151,441	【R3】 37 【R4】 29	1 1	11 2	○
伊那支部	177,169	【R3】 35 【R4】 35	2 0	12 7	×
全県	2,016,200	【R3】 721 【R4】 631	61 51	141 91	—

## 2 全国における常駐正検事配置の改善状況

平成28（2016）年度以降新たに常駐の正検事が配置されることとなった支部は全国で10支部あります（和歌山地検新宮支部、岐阜地検高山支部、旭川地検稚内支部、高知地検中村支部、鹿児島地検鹿屋支部、京都地検福知山支部、秋田地検横手支部、仙台地検気仙沼支部、松江地検浜田支部、新潟地検佐渡支部）が、それぞれの支部に対応する地裁支部の平成28（2016）年から令和2（2020）年まで5年間の刑事第一審新受事件数の統計は表3のとおりです。

【表3：平成28年以降に正検事が常駐配置された支部の刑事第一審新受事件数等】

	正検事常駐年	件数 (H28)	件数 (H29)	件数 (H30)	件数 (R1)	件数 (R2)	件数 (R3)	件数 (R4)	計
新宮(和歌山)	H28.4～	24	17	28	16	21	15	25	146
高山(岐阜)	H28.4～	34	34	37	31	41	50	43	270
稚内(旭川)	H28.4～	11	12	8	16	7	22	14	90
中村(高知)	H28.4～	63	70	54	52	53	74	46	412
鹿屋(鹿児島)	H29.4～	55	65	57	52	57	49	38	373
福知山(京都)	H30.4～	56	64	70	68	69	72	67	466
横手(秋田)	H30.4～	34	20	20	32	18	20	27	171
気仙沼(仙台)	H31.4～	21	20	19	25	21	7	15	128
浜田(松江)	R1.4～	39	28	44	41	33	49	51	285
佐渡(新潟)	R2.7～	15	10	12	21	12	27	15	112
<b>佐久(長野)</b>	<b>非常駐</b>	<b>79</b>	<b>70</b>	<b>68</b>	<b>68</b>	<b>98</b>	<b>82</b>	<b>53</b>	<b>518</b>

(事件数は日本弁護士連合会の資料開示依頼に対する最高裁判所の直近の回答による)

これに対し、佐久支部管内は直近7年間で518件の刑事第一審新受事件数を記録しています。全く同時期の同期間と比較して、佐久支部管内は上記10支部のどの支部よりも事件数が多い状況です（なお、上記

各支部に併設された区検察庁の統計においても佐久区検察庁の事件数が他の区検を凌駕している状況です)。また、統計未了ではありますが、令和5(2023)年については佐久支部においては相当程度の事件増も見込まれています。

### 3 佐久地域の社会事情の変化

#### (1) 人流増大等に伴う犯罪発生が不可避

ここ数年の佐久支部管内の社会状況として、令和2(2020)年には軽井沢町が全国の町村で最も多い595人の人口社会増を記録し、令和3(2021)年には御代田町が長野県内で最多の167人の純人口増加(社会増252人)を記録するとともに、佐久市も長野県内で最多の人口社会増306名を記録しました。

また、直近に公表された令和5(2023)年中の長野県の年間人口増減においても、佐久支部管内11市町村のうち5市町村が人口社会増を記録し(小諸市289人増、佐久市286人増、南牧村21人増、軽井沢町267人増、御代田町445人増)、管内全体で1169人の人口社会増を記録しています。少子高齢化により全国的・全県的に純人口が減少傾向にある中、軽井沢町と御代田町は純人口も相当程度増加しています(軽井沢町93人増、御代田町328人増)。

表4のとおり、前年比で見ても、佐久支部管内は本庁及び全支部と比べて桁違いに良好な数値を示しており、直近だけでなく過去10年に遡ってみても長野県内で最も人口が維持されている地域です。

【表 4：管内人口の状況】

	管内人口(人) (R5. 1. 1)	管内人口(人) (R6. 1. 1)	前年比 (人)	前年比 (%)	正検事 常駐
長野本庁	532,766	527,809	△4,957	△0.9	○
上田支部	262,657	260,625	△2,032	△0.8	○
<b>佐久支部</b>	<b>202,637</b>	<b>201,925</b>	<b>△712</b>	<b>△0.4</b>	<b>×</b>
松本支部	499,253	496,426	△2,827	△0.6	○
諏訪支部	190,277	188,604	△1,673	△0.9	×
飯田支部	151,441	149,564	△1,877	△1.2	○
伊那支部	177,169	175,648	△1,521	△0.9	×
全県	2,016,200	2,000,601	△15,599	△0.8	-

一方で、上記令和3年犯罪統計及び令和4年犯罪統計によれば、両年ともに、佐久支部管内の軽井沢警察署は人口1,000人当たりの刑法犯犯罪率が長野県内で唯一「5件以上」を示しており、佐久支部管内全体で見ても同数値は3.6件であって(表1)、この数値は松本支部に次ぐ高い数値であり、正検事非常駐支部の中では突出しています。

佐久地域の社会状況に鑑みれば、人流増大等に伴う各種犯罪の発生が今後も不可避といわざるを得ません。

## (2) 正検事が対応すべき事件の多さ

上記表1のとおり、刑法犯認知件数については、佐久支部管内においては前年比132%を記録しており、全国平均106%、全県平均111%を大きく上回っています。また、佐久支部管内における令和3(2021)年の死傷被害者数は支部の中では松本支部に次いで2番目に多く、令和4(2022)年のそれも支部の中で松本支部・上田支部に

次いで3番目に多い状況となっています。

佐久支部管内においては、全国的に報道されるような重大事件も少なくありません。管内山中への死体遺棄事件から発覚した殺人事件等は繰り返し発生しており、金融機関職員による巨額詐欺・横領事件や、連続強制わいせつ致傷事件等々、副検事では対応ができない事件も多く発生しています。

佐久支部管内においては、外国人事件も多く、令和3年犯罪統計では入国管理法違反の取締件数が本庁をも超え、令和4年犯罪統計で見ても、長野県内支部の中では最も多い取締件数を記録しています。

さらに、佐久支部管内は各交通機関の要衝として人流の多い地域であることも相俟って、従前から薬物事件も多く、令和3年犯罪統計では本庁管内の取締件数を上回っており、令和4年犯罪統計でも松本支部に次いで多い件数を記録しています。長野本庁や松本支部の管内人口が佐久支部管内人口の約2.5倍もあることからすれば、人口当たりの発生率の高さは深刻です。

しかも、令和4（2022）年9月には、北陸新幹線佐久平駅前の約21.3haに及ぶ佐久平駅南土地区画整理事業における公共施設工事・造成工事が完成し、長野県内最大級のホームセンターやショッピングモール、民間の大型マンション等々が続々と建設されており、今後も、佐久平駅周辺の更なる人口増加と人流の増大は確実な状況といえます。令和4（2022）年度の北陸新幹線各駅あたりの1日平均乗降客数を見ても、上田支部管内の上田駅4,224人に対し、佐久

支部管内の佐久平駅は4, 540人であり上田地域を上回っている状況です。同じ佐久支部管内にある軽井沢駅の乗降客数7, 376人も併せ考えれば尚更です。

人流の増大が重大犯罪の発生に繋がることは歴史的にも明らかです。佐久支部管内は、ただでさえ副検事では対応困難な事件が非常に多い地域であり、さらに昨今の社会事情の変化からすれば、これまでも増して正検事が担当すべき犯罪が発生する蓋然性が高まっている状況です。

#### 4 まとめ

従前、佐久支部の事件は、上田支部の支部長検事がいわば兼務することにより取り扱ってきました。しかし、上田支部の各種事件数も少ない訳ではなく、上田支部と佐久支部の双方の事件について一人の正検事で対応することは過度な負担といえます（是非とも現場の率直な声も聞いて頂ければと思います）。それゆえ、本来であれば正検事が取り扱うべき事件を副検事が取扱うという慣行が常態化してしまっているものと思料します。

しかし、そもそも検察庁法が想定している副検事の主たる職務内容は、区検において取り扱う事件の捜査・公判に過ぎません。上記のとおり、佐久支部管内は、ただでさえ副検事では対応困難な事件が非常に多い地域であり、社会状況の変化にも鑑みれば、正検事が担当すべき犯罪が発生する蓋然性が高まっており、その兆候は現出し始めています。



佐久支部は副検事のための常駐で十分であるとは到底いえず、正検事の常駐が不可欠です。

他方で、長野地方検察庁佐久支部庁舎内には支部長室も既に存在し、特に物理的な施設改修等のための多額な予算を要さずとも、副検事の配置を維持したまま正検事を配置することが可能です。

佐久地域の治安維持のため、速やかで適正な刑事事件処理の実現のため、佐久支部に直ちに正検事の配置をしていただきたく、改めて、切に要望させていただく次第です。

以上

裁判所佐久支部の充実を求める協議会

会長 佐久広域連合長 柳 田 清 二

## 裁判所佐久支部の充実を求める協議会

会 長	佐久広域連合 広域連合長	柳 田 清 二
副 会 長	佐久広域連合議会 議長	丸 山 正 昭
副 会 長	長野県議会 議員	小 山 仁 志
監 事	佐久調停協会 会長	遠 山 雅 子
監 事	佐久児童相談所 所長	瀧 上 瑞 江
	佐久広域連合議会 副議長	石 井 正 行
	長野県議会 議員	山 岸 喜 昭
	長野県議会 議員	花 岡 賢 一
	長野県議会 議員	藤 岡 義 英
	長野県議会 議員	大 井 岳 夫
	長野県議会 議員	依 田 明 善
	長野県弁護士会 会長	山 岸 重 幸
	佐久保健福祉事務所 所長	小 松 仁
	長野県社会福祉士会 会長	吉 澤 利 政
	佐久市更生保護女性会 会長	木 内 咲 子
	南佐久地区更生保護女性会 会長	鷹 野 智 恵
	長野県司法書士会 副会長	宮 川 巧
事 務 局 長	長野県弁護士会 地域司法計画推進委員会 委員長	大 井 基 弘
事 務 局	佐久広域連合 事務局長	武 者 泰 雄
事 務 局	佐久広域連合 事務局次長	塩 川 源 太 郎
事 務 局	佐久広域連合 事務局庶務課企画係長	望 月 裕 一